

学校だより



津市立櫛形小学校
H30.12.21発行
第12号文責：校長



年末らしい寒さの中で、校舎の南側ではすでに水仙の花が満開になり、一足早く春を告げているようです。数本いただいて校長室に飾りました。すがすがしい香りがふわっと広がって、思わず優しい気持ちになりました。

明日からいよいよ子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。この期間中には、クリスマス、大晦日、お正月など楽しい行事が待っています。子どもたちには家族のみなさまと一緒に、新年を迎える準備のお手伝いや自分の部屋の片づけなどにも、取り組ませていただきますようお願いいたします。また、生活習慣も乱れがちになる時期でもあります。朝起きる時刻、夜寝る時刻、テレビを見る時間やゲームをする時間など基本的なルールを家族で決めて、毎日一定の時間は机に向かい、家庭学習や読書に取り組めるようご協力をお願いいたします。特に今大きな問題となっているスマートフォンやゲームに長時間費やすようなことがないよう、ご家庭でのご協力をぜひお願いします。

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果から（ご報告）

1学期に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果を6年生には個別懇談でお返ししました。本年度の結果概要をお知らせします。



学力調査結果

国語・算数・理科、3教科共に全国平均より少し下回りました。国語では、基礎的な知識はある程度身につけていますが、算数は基礎の部分から理解度にばらつきが見られます。問題によっては、全国平均を上回る正答率のものもありましたが、いずれも活用問題を苦手とする児童が多く、記述式（文章で説明する）問題の正答率に課題が見られます。「目的や意図に応じて、話したり書いたりする」能力をさらに高めるべく、授業の改善に取り組んでいきたいと考えています。

児童質問紙の結果

達成感や自尊感情は高く、全員が将来への夢や目標を持っている点が特に素晴らしいです。また、基本的な生活習慣のうち、「朝食を毎日食べている」「毎日同じような時刻に起きる」「学校の宿題を家でしている」児童が多いです。地域への関心が高いことも特長です。これも、地域のみなさまに行事に参加していただくなど、つながりの強さが好影響しているものと考えます。ただ、見直しが必要なのは、テレビ・ビデオやゲーム、スマホにかかる時間が長い状況がここ数年ほとんど改善されない点です。また、1日あたりの家庭学習時間が短く、自主学習（予習・復習）、読書により多くの時間をかけることが求められます。毎日決められた復習中心のいわゆる「宿題」に加え、高学年では自分で課題を見つけて学ぼうとする「自主学習」や、予習にも意欲的に取り組めるようになってほしいと思います。全校的に読書量を増やすこと、特に物語中心にじっくりと時間をかけて読むことが学力の向上にもつながるとされていますので、ご家庭では1日30分間テレビを消して、ぜひご家族の皆さんも一緒に読書を進めてみてください。



- 宿題は毎日忘れずていねいにしましょう。
- 毎日家で読書を30分しましょう。
- 自主学習にも取り組みましょう。
- テレビ・ゲーム・スマホの時間を制限し、使い方についてのルールを決めましょう。

今年もお世話になりました。
みなさま、どうかよいお年を
お迎えください。
～2019年が、
幸多き年となりますように～

